

# ひしもにた

## 議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



下仁田あじさい園（平成 29 年 来園者数 7139 人）



あじさい祭りオープニング式典（6月11日）

### あなたと議会を結ぶ 確かな情報と信頼

#### 主な 内容

平成29年度一般会計補正予算	2
一般質問等	4~7
審議結果	8
行政視察報告	9
新シリーズジオパーク	10



下仁田町議会

# 平成 29 年度一般会計補正予算

## 地域創生拠点整備事業

### 下町地内 古民家改修

歳入歳出それぞれ1億1,755万円を増額

(単位：万円)

事業名	主な内容	補正額	
歳入	「お試しサテライトオフィス」モデル事業補助金	事業不採択による減額	△1,500
	地方創生拠点整備交付金	チャレンジ交流拠点しもにた整備事業	2,821
		「道の駅しもにた」再整備事業	4,981
	財政調整基金繰入金	6月補正後残高(10億5,461万円)	△1,637
	魅力あるコミュニティ助成事業助成金	吉崎区(公益財団法人 群馬県市町村振興協会)	35
	一般コミュニティ助成事業助成金	西野牧中郷地区(財団法人 自治総合センター)	180
	移住定住交流推進事業助成金	下仁田町観光協会	170
	木材利用施設断熱性能効果検証事業補助金	地方創生拠点整備交付金採択による全額減額	△4,505
	長寿社会づくりソフト事業費交付金	虻田福寿草の会	100
過疎対策事業債	チャレンジ交流拠点しもにた整備事業・「道の駅しもにた」再整備事業に活用	11,110	

事業名	主な内容	補正額	
歳出	企画調整費	「お試しサテライトオフィス」モデル事業 △1,500万円	△1,478
		太陽光発電接続検討手数料 22万円	
	まちづくり推進費	魅力あるコミュニティ助成事業 35万円(祭典締太鼓整備)	385
		一般コミュニティ助成事業助成金 180万円(祭典備品等整備)	
		移住定住交流推進事業助成金 170万円 (新しい移住交流デザインの創出)	
	地域創生拠点整備事業	チャレンジ交流拠点しもにた整備事業	12,248
	観光推進事業	虻田福寿草の会への交付金	100
「道の駅しもにた」再整備事業	「道の駅しもにた」再整備事業	500	

(万円未満切り捨て)

### 6月定例会の概要

▼開会日(6月7日)

会期を15日までとする決定を行い、3人の議員が、町政のさまざまな課題について一般質問を行いました。

▼議案の上程・採決

(8日)

報告3件、専決処分承認・人事案件・条例等の改正案など20議案を上程・採決し、平成29年度補正予算を予算決算特別委員会に、陳情1件を総務常任委員会に付託しました。

▼予算決算特別委員会

(9日)3ページ参照

▼総務常任委員会(9日)

付託された案件の審査を行いました。

▼最終日・採決(15日)

議員提案で「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に還元することを求める意見書」を可決し、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣へ提出しました。審議結果は8ページをご覧ください。

## 予算決算特別委員会（傍聴者1人）

### ▼主な質疑

#### ◆平成29年度下仁田町一般会計補正予算（第1号）

補助率100%であり、対象はポスターやリーフレットの作成、テント購入等を予定している。

#### 問 観光推進事業（虻田福寿草の里）について

内容説明を。

#### 答 長寿社会づくりソフト事業費交付金により、地域が主体となつて行なうイベントに対し、100万円を上限に交付されるもので、

#### 問 福寿草の里の駐車場はどうなっているか。

平成28年秋に除外申請したが、農振除外が済んでいない。

#### 問 企画費の役務費21万6000円の補正は、東第2団地の太陽光発電関連ということだ

が、具体的に太陽光発電を行う場合、町がやるのか、業者に任せるのか、構想について伺いたい。

#### 答 ご指摘のとおり公営企業、特別会計、一般会計で行う場合など様々な運営方法がある。土地を貸すだけのものから、自主事業として行うもの、一括で購入する場合、長期間のリース契約で行う場

#### 問 地方創生拠点整備事業において、旧黒澤商店関連エリアの事業を行うに当たってはそれなりのプランや計画があると思うが、どう使つてどう活性化につながつていくのか。経済効果についても、費用対効果がどの程度なのかお聞きしたい。

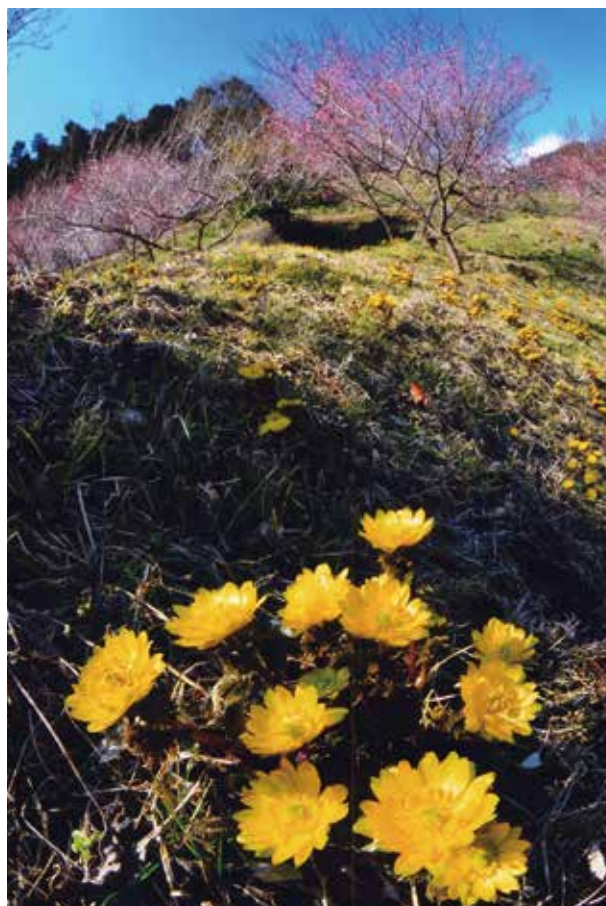
合など様々な運営方法があるので、比較をしながら、一番良い方法を検討している段階である。今回は調査費用だけを予算計上させていただいた。

#### 答 利活用はチャレンジショップ、起業に結びつくような、下仁田町で起業する若者を支援する建物とすることがメインである。一部は地域の住民の方にも利用していただけるような機会を設けるような形をとりたいと思うが、あくまでも起業を目指す方を支援する建物、チャレンジショップとして整備していきたいと考えている。経済

効果については試算していない。

#### 問 この場所の利用方法は今後の検討課題だと思ふが、お祭り広場等でイベントする場合には拠点整備後の部分を起業する人が使つていて、町のイベント等で使えない場合も考えられる。そういった場合どうするのか。

も、検討を進めていくが、現在利用している方に不便のないように制度設計を進めていきたい。駐車場の部分はこのまま駐車場の利用となるのではないかと考えている。砂場になつていない所に、パラスールを張つてお店を出すとか、イベントをするとか期間利用も想定している。



虻田福寿草の里



予算決算特別委員会の様子

※ソフト事業とは、イベント等地域の活性化のために活用します。  
ハード事業とは、地域の環境整備などに活用します。

# 一般質問 町政を問う

## ■質問事項一覧 >>>

◆岩崎正春 議員 40分・・・ 5 ページ < 質問の相手 >

人口減少に伴う定住対策と産業振興について

- ①総合計画や戦略ビジョンを見据えた展望をききたい
- ②新規採用職員を含めた町外居住者の推移は
- ③奨学金の利用状況と今後の対策は
- ④道の駅改修計画と地場産業の育成について
- ⑤地域の現状認識と活性化対策について

町 長

◆木暮弘元 議員 60分・・・ 6 ページ < 質問の相手 >

小・中学生の学力向上対策等について

- ①教育長、教育委員の任命について
- ②全国小中学校の学力テスト実施状況について
- ※③不登校について
- ※④いじめ等の対策について

町 長  
町長・教育長  
教 育 長  
教 育 長

町史編纂について

- ※①進捗状況について

町長・教育長

◆佐藤公夫 議員 40分・・・ 7 ページ < 質問の相手 >

町長の中央省庁訪問について

- ①3月農林水産省、目的、紹介者、同行者
- ②4月経済産業省取りやめの理由

町 長

町長室訪問者の取り扱いについて

- ①指名業者の扱い

(傍聴者数5人)

次ページからの質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。会議録の詳細は、8月上旬から下仁田町議会のホームページに掲載しますのでご覧ください。

下仁田町議会ホームページアドレス  
<http://www.town.shimonita.lg.jp/m08/index.html>

## 一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般（公共事務、団体委任事務、行政事務の一切を含む）にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

# 人口減少に伴う 定住対策と産業振興

**問** 総合計画や戦略ビジョンを見据えた展望は

**答** 希望の持てるまちづくりを  
目指していきたい

**議員** 定住対策と産業振興の考えは。

**町長** これまで行った事業を検証、評価しつ

つ、希望の持てるまちづくりを目指していきたい。

**問** 新規採用した職員含めて町外居住者は

**答** 職員総数で124名、うち町外に住民登録をされている職員が43名、率で34・7%、前年比2.5%増

**議員** 町外居住推移が改善されていないことは誠に残念だ。過疎地や高齢化する現状を考え

ると、災害対応や危機管理から、町外居住への対応には問題があると考えているかどうか



岩崎 正春 議員

か、役場職員の中で問題意識を共有すべきだ。

**町長** 災害対応や危機管理におきましては、徒歩での登庁が可能な緊急登庁職員を指定しており、その体制は整えている。

※

**問** 奨学金の利用状況と今後の対策は

**答** 融資審査完了が44件で、融資額8808万円

**議員** 3月に開始した奨学金制度の申請と給付状況、その中に学年途中の申請、融資、給付もあつたのかどうか。地域創生課長 申込み者59件で、金融機関による融資審査完了が44件で、融資額8808万円、申込み者の内訳は、高校生25件、大学生29件、大学院生1件、専門学校生4件です。来年卒業予定者は10名。

**議員** 下仁田町に定住していただける効果が見

込めるかどうか。  
**町長** 可能性を求めています。

**議員** 貴重な税金、ふるさと納税して下さった方のことを考えると、今の町長の答弁は不十分だ。

**問** 地域の現状認識と活性化対策は

**答** 活性化対策の手を打っていく

**議員** 子育て世代の意見を聞くためにママ課を設置し施策に反映しては。

**町長** 考えていきたいと思つている。  
**議員** バスの無料化はどのような検討をしたか。

**町長** 交付金の関係で無料化にかわる施策として、今年度より高齢者対策としてタクシー券事業の拡充。また料金の減額についても検討している。利便性の面では道の駅高速バス乗り入れを、路線変更や時刻表の変更を行う予

定。  
**議員** 無料化することによってバス交付税等がなくなるかもしれないという答弁だった。

例えば、バス料金に見合うクーポン券を発行して、買い物をしたら、その200円分のクーポンが使えるようにすれば、町の活性化も図れる。

**町長** バスの関係でクーポン券の検討は始めている。

**議員** 地域を活かす方策として、旧小学校を拠点に自転車のヒルクライムの計画を考えるとどうか。

**教育課長** 継続ということを考えますと、十分な検討期間が必要かと考えている。

**問** 道の駅改修計画と地場産業の育成について

**答** 売れるものを売っていく

ては下仁田町だけが大幅に減額している。回復できる見込みがあるか。

**町長** 頑張ろうと思つている。  
**議員** 生産者への支援として、メニューを考えて提示したり、販売とか集出荷のサポートをするとか、そういう具体的な対策は。

**商工観光課長** しっかりとしたものが生産できる方、高齢者等につきましては、集出荷のほうに向きたい。

**議員** 今度の道の駅の改修では、地域の人たちが潤うから街中も食つていける。最終的には雇用と定住につながる。そこに重点を置いてやっていただきたい。

**町長** 本当に地元が潤う、そういう方向へ向いていると思つている。

**議員** 観光消費額に関し

※ねごとこんにやく下仁田奨学金制度とは、子供たちが成長して、下仁田町へ帰ってくることを地域全体で応援する新しい奨学金制度です。



木暮 弘元 議員

## ●小中学生の学力向上対策等

### 問 学力テストの順位は

### 答 順位は公表しない

**議員** 実態を知らせることが大切。

**教育長** 序列化はしない、町の小中学校が県で何位なのか結果は県から届いていない。一切今後順位は公表するつもりはない。

**議員** 教育委員会で検討したか、内容は。

**教育長** テストの順位は公表しない。授業や指導方法については、工夫改善がされていなかった。

**議員** 教育長は町長に全国学力テストの順位を報告したか。

**教育長** 総合教育会議で報告した。

**議員** 町長は結果を受け、最高責任者としてどう感じ、指示したか。

**町長** 教育は重要課題と感じる。学力向上に学校側と力を合わせて努力願いたい。

**議員** 教職員全員を対象に協議し、改善の指示をしたか。

**教育長** 調査の結果は学校にも届いている。職員研修の時間の中で

学校独自に結果を検討している。

**議員** 教育現場から学力テストの改善点の報告は。

**教育長** 急激にいい方向に向かったという報告はない。

**議員** 結果を保護者に説明しているのか。

**教育長** 例年8月末に文科省から調査の結果が届く。結果を学校に通知、学校が分析し、保護者に学校通信等で報告する。

**議員** 教育現場に教育の方法、指針をどう伝えているか。

**教育長** 校長会で伝える。教職員の全体研修の機会を通じ方針等話す。

**議員** 下仁田独自の学力の向上や魅力ある学校づくりの取り組みは。

**教育長** 今年度、全国で上位の秋田県に小学校2人、中学校2人、4人の教職員を今月2日間派遣する。

**議員** 下仁田に来たいというぐらい指導力を発

揮して頑張っていたいただきたい。学力向上に保護者の協力は。

**教育長** 家庭での予習復習等協力を得たい。

**議員** 習熟度別授業が有効では、教員の増員を図る考えは。

**教育長** 生徒が年々減って教職員も減る。学校から増員の要望があったら検討する。

**議員** 町長、町費を使って教員の増員を図る考えは。

**町長** 総合教育会議の中で検討する。

**議員** 検討と言っているが、期日を示しているか。

**町長** 期日は切れない。

**議員** 町長は教育委員会を統括する。保護者の理解が得られないと町外へ行ってしまう。

**議員** 教育長制度が改正、町は何年から制度改革を実施したか。

**町長** 法律第4条に人格が高潔で教育行政に關し識見を有する者、町長が議会の同意を得て任命する。

**議員** 全域から適任者を選出する考えは。

**町長** 校区は1つ、適任者を選任する。

**議員** 女性登用と保護者等を含めて構成する考えは。

**町長** 法律に委員の年齢、性別、職業に著しい偏りがないこと。女性や保護者の選任も努めていく。

**議員** 町長の選挙公約は継続でなく刷新。当選したら公約を変えたのか、人心を一新して町政に臨むと思っていた。教育長の任命は継続ですか。

**町長** 選挙公約、継続でなく刷新と。私が言ったことではなく、選挙のときに相手候補が継続を使った。上毛新聞が刷新と書いた選挙公約でない。

**議員** 全国学力テストはいつから実施か。

**教育課長** 平成19年度から学習状況調査を実施している。

**議員** 全国での群馬県の小中学生の順位、県内で下仁田町の学校別順位は何か。

**教育課長** 平成28年度の結果は県小中学校とも全国の平均レベル、下仁田町はこの場での発言を控える。

**議員** 文科省から平成27

年度全国学力・学習状況調査の実施について

通達が出ている。教育委員会や学校が保護者や地域の住民に対して説明責任を果たすことが重要。ホームページには各県の順位が出ている。県の順位と下仁田の小中学生の順位を公表してほしい。

**教育課長** 県の担当課長会議の中でも公表はしていない市町村がほとんど。

**議員** 調査の結果は学校にも届いている。職員研修の時間の中で

研修の時間の中で

## ●行政と、政治的システムの有効活用

**議員** 町長就任時は、国、県、町も予算編成でした。必要財源を求めて各省庁へ訪問されたか。

**町長** 知事、各部署を訪問と共に、国会議員へ表敬訪問しました。

**議員** 県会議員訪問で、県費での町事業を理解してもらえたか。

**町長** 表敬訪問でした。

**議員** 林野庁の訪問の目的、紹介者、同行者は。

**町長** 民間人の紹介で、民間人と町職員の同行で、あくまで表敬訪問です。

**議員** 省庁への表敬訪問に民間人の同行は、全くの愚策であり、要望、陳情時に、大いに影響する恐れが予想される。国会議員に協力をいただくべきだ。

**議員** 経済産業省訪問計画があったが、紹介者、同行者は。

**町長** 紹介者は民間人なので氏名は言えない。

**議員** 民間会社の訪問なら民間人でも可でしょう。省庁訪問の紹介者を公表できないのは、行政からの逸脱に等しい。この選挙区には、前経産大臣の小渕議員がおります。



佐藤 公夫 議員

## ●職域、職制の活用を

**議員** 副町長を筆頭に有能な職員が大勢いるにも関わらず、特定の業者、個人の重用が非常に目につく。明らかに職制がゆがめられている。地方創生は、職域職制を活用し、副町長を中心に進めていくべきだと思う。

**町長** 進めていきます。

**議員** 公共事業の指名業者公表後、その業者等が町長面会時に、同席者を配置しているか。

**町長** ほとんどそのようにはしているつもりです。

**議員** 私が在庁時だけでも密室が多くみられる。透明性、公共性を鑑みて必ず同席者を置くべきだ。

また、事業説明会後の面会取り扱いに配慮願いたい。町長筆頭に管理職は、部下から愚痴の出ない職場づくりが重要です。

## 広域圏NEWS

### 富岡甘楽広域議会

富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会臨時会が、6月27日に開催された。

#### ◆議長の選挙

※富岡市と甘楽町の議会構成が変更のため

大塚利勝 氏 (富岡市議会議長)

#### ◆財産の取得について高規格救急自動車1台

富岡消防署配備予定

3515万円 全会一致で可決

#### ◆財産の取得について

消防ポンプ自動車1台妙義分署配備予定

3769万2000円 全会一致で可決



県立女子大 熊倉浩靖先生の講演

### 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会&講演会が開催される

5月26日金曜日、富岡市のヴァンベールにおいて、第37回定期総会が開催され、平成28年度事業報告及び決算、平成29年度事業計画及び予算案が審議され、いずれも承認されました。続いて役員改選が行われ、富岡市議会大塚利勝議長を会長とする役員案が承認されました。総会終了後同会場において群馬県立女子大学熊倉浩靖先生による「甘楽・富岡なら世界水準の資産目白押しも当然と言われる街づくりのために」と題して講演をいただきました。

## 審議結果

## 6月定例会

○は賛成、×は反対を表しています。

議案番号	議案名	議員名	小須田肇	岡田邦敏	永井正之	木暮弘元	岩崎正春	佐藤博	千野榮治	島崎紘一	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
34	専決処分の承認を求めることについて (下仁田町固定資産評価員の選任について) ※住民税務課長 大小原敏江(人事異動によるものです)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
35	専決処分の承認を求めることについて (下仁田町税条例等の一部を改正する条例)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
36	専決処分の承認を求めることについて (下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
37	専決処分の承認を求めることについて (平成28年度下仁田町一般会計補正予算(第6号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
38	専決処分の承認を求めることについて (平成28年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第4号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
39	専決処分の承認を求めることについて (平成28年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第4号))		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	承認
49	下仁田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
50	下仁田町の特別職の職員で非常勤のもの諸給与支給条例の一部を改正する条例 ※農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の活動及び成果実績に応じた報酬額の上限を定めたものです。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
51	下仁田町自然史館の設置及び管理に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
52	町道路線の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
53	財産の取得について ※消防自動車(可搬式小型動力消防ポンプ付積載自動車4WD)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
54	平成29年度下仁田町一般会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
55	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に復元することを求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
56	下仁田町過疎地域自立促進計画の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
57	下仁田町農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
58	下仁田町農業委員会委員の任命について	田村智東 氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
59	下仁田町農業委員会委員の任命について	佐俣修一 氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
60	下仁田町農業委員会委員の任命について	今井 均 氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
61	下仁田町農業委員会委員の任命について	園部 隆 氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
62	下仁田町農業委員会委員の任命について	新井清司 氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
63	下仁田町農業委員会委員の任命について	大井まり子氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
64	下仁田町農業委員会委員の任命について	庭屋厚司 氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
65	下仁田町農業委員会委員の任命について	大澤善正 氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

※佐藤勇二議長を除く11人で採決を行います。

※農業委員会等に関する法律の改正に伴い、委員の公選制が廃止され町長による任命制になりました。



# 行政視察報告

## ▼議会運営委員会・広報発行特別委員会合同視察

### 視察日

平成29年7月4～5日

### 視察先

第1日目 町村議会広報

クリニック（全国町村

議員会館）

### 視察目的

住民に開かれた読みやすい紙面づくりにするため（編集技術の向上）

7月4日、町村議会議

クリニックが（北海道・東

北・関東地区）53町村議

会が参加して全国町村議

員会館で開催された。参

加町村議会が多く第1

から第3分科会に分かれ

てのクリニックで、下仁

田町は第1分科会、27町

村議会が出席した。その

うち8町村がクリニック

を受け、他の町村はクリ

ニックを見ての研修とい

うかたちだ。講師はグラ

フィックデザイナーの長

岡光弘氏。議会だよりの

全国コンクルの審査員

も務めている。午後1時30分から始まった研修だが、熱心に5時過ぎまで続いた。

全体研修では、議会だよりのクリニックの視点について

・住民に情報が伝わる紙面か。

・住民視点での編集か。

・住民視点での紙面表現

か。

紙面構成について具体的に説明を受けた。

また、各町村のクリニックでは、表紙から1ページずつ講評をいただいた。今回の指摘事項を参考に、住民に読んでいただける住民視点での編集を心がけたい。

第2日目 神奈川県開成

町議会

開成町の概要

開成町は総面積が6・

55平方キロメートルの神

奈川県最小の町だが、平

成22年から平成27年まで

の5年間人口増加率、世

帯数増加率が県内1位である。

視察目的 議会活性化への取り組み

### 日曜議会

基本条例にも謳われている「より多くの町民が議会を傍聴できる機会を設けるため」平成17年12月に町制50周年記念事業として日曜議会を開催した。毎年6月に日曜議会

を開催し、今年で第13回を迎えた。日曜議会は午前9時から開催し、一般

質問を1人30分、議長を除いた議員全員が行っている。

平成29年日曜議会の傍聴

者は59人（50歳以下41％）

平日の傍聴者も増えている

そうだ。

### 通年の会期制

平成19年の台風で橋が

崩壊し議会が開けなかつ

た経緯から平成22年1月

に関東地方で初めて「通

年議会制」を導入。その

後、平成27年の地方自治

法の改正に伴い「通年の

会期制」へ移行した。通

年の会期制のメリット

は、

・いつでも議会が開ける

こと



開成町議会での研修の様子

・急を要するものは時間を掛けずにできること

・自治法第179条の専

決処分はほとんどない。

・委員会所管事務調査が

いつでもできること

職員の待機等につい

て、課長以外の職員はそ

れほど出ていないとのこ

とだった。

会期 条例で会期の初め

を1月1日からと定める

ことで、12月31日までの

1年間が会期中となる。

（自動更新）

定例日（定期的に会議

を開く日）町民の議会参

加を進めるため、あらか

じめ議会を開く日を「定例日」として定めた。これによりスケジュールが立てやすくなった。

随時会議 定例日以外に開催する会議の呼称

議会報告会・意見交換会

開かれた議会をめざし

て、町内5会場で議会報

告会・意見交換会を開催

している。（平成28年度

105人参加）

今回の研修事項を参考

に下仁田町もより開かれ

た議会となるよう今後調

査し検討したい。

# ジオパーク①



6月に行われたタウンミーティング

## 「ジオパーク」地質がすごいところ？ みんなで進めるジオパーク」

下仁田町がジオパークに認定されて6年目となりました。町の中でジオパークという言葉を目にする機会も増えてきています。みなさんは、ジオパークと聞くとどんなイメージを持ちますか？

「なんか地学好きの人が来ているんじゃないか。」「根無し山だよな。」と、ジオパークは地質だと思っ

ている人が多いのではないのでしょうか。確かに、下仁田ジオパークには根無し山や古い火山、化石

などがあり、それらがジオパークの見どころとなっています。しかし、ただ地質学的に貴重な資源があるということだけ

がジオパークではありません。地域の地質学的に貴重な資源を教育や観光

などの地域振興に活用して進めていくものがジオ

パークです。つまり、ジオパークは地域づくりの活動なのです。

そこで重要になるのが「対話」です。町民とジオパークがつながる対話の場として今年6月に

「話し合って進めよう！下仁田ジオパーク」と題してタウンミーティングを開催しました。タウンミーティングでは、講師

の方からジオパークについての説明のあと、参加者が班に分かれてグループワークを行いました。

「多くの人がジオパークを楽しむために何ができるか」をテーマに下仁田町のいいところや得意な

ことを考えながらアイデアを出し合いました。今回出たアイデアはもちろん、これからも多くの人の協力を得ながら、みんなの役に立つジオパーク

地域おこし協力隊  
(下仁田町自然史館勤務)  
片山 美雪さん

を目指していきたくないと考えています。次回からは、下仁田ジオパークの見どころ、ジオサイトについて紹介していきます。これからもどうぞよろしくお願ひします。

## 編集室から

今回から新シリーズとして「下仁田ジオパーク」を特集してまいります。下仁田町にとってかけがえない財産であります。「下仁田ジオパーク」も今年再認定の重要な年となります。さる6月3日の「下仁田ジオパーク町民向けイベント」では、参加者から熱のこもった意見が交わされましたが、まだまだ再認定のための活動が必要だと思ひます。

必要だと思ひます。  
議会だよりも年4回の発行です。是非、手に取って読んでいただき皆様と共に微力ではありますが、再認定に向けて努力し目標達成することをお願いしております。  
E・C

広報発行特別委員会  
委員長 永井正之  
副委員長 岡田邦敏  
委員 木暮弘元  
千野榮治  
岩崎正春  
島崎紘一

議会だより・会議録をホームページでご覧下さい。  
<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

次の定例会は9月の予定です  
議会傍聴をお待ちしています。  
日程などのお問い合わせは  
☎64-8810

